

タイの大学より タイ舞踊家・指導者が日本舞踊研修

From Thailand, Thai Dance teachers train Japanese Dance

(2025 年 6 月 1 日～6 月 8 日, June 1<sup>st</sup> to 8<sup>th</sup> )



レッスン後の笑顔

After a lesson



1 週間の集中レッスンを終え、記念撮影

After completing a week of intensive lesson





期間中、一日は 鹿児島市の小学校にて  
タイ王国、舞踊の紹介をする鑑賞会に協力。  
全校生徒と先生方がタイ舞踊の鑑賞と踊りの体験をしました。  
子ども達は興味津々、特に美しい衣裳には 男の子からも「着てみたい」  
と感想が届きました。

They introduced Thailand and Thai Dance to the elementary school  
Children and teachers on June 5<sup>th</sup>.  
The children were very curious about dancing and beautiful costume.







新聞社の取材も受けました。まずはタイの民族衣装で  
They were interviewed by a newspaper. Thai traditional clothing.

日本舞踊には、タイ舞踊と通じる精神があるという話になりました。  
アジアの舞踊を広く学び、タイ舞踊の指導をしておられます。  
タイのナレスワン大学では、日本舞踊の指導も始まっています。

The conversation even reached the point of discussing how there is a  
common spirit both dances.

At Naresuan University in Thailand, lectures on Japanese dance have also  
started.



取材終わりに 外で記念撮影 After interview, Smile !





鳥野恵子さん（左から3人目）から日本舞踊を学ぶタイの舞踊家ら。鹿児島市桜ケ丘4丁目の国際文化交流会TEN

（加藤朋子）

鳥野恵子さん（左から3人目）から日本舞踊を学ぶタイの舞踊家ら。鹿児島市桜ケ丘4丁目の国際文化交流会TEN

同行は帰国後、現地の舞踊関係者を対象に研修を開く。「日舞を学びたい人は多い。来年は先生をタイに招いて指導してもらいたい」とルンナパーさん。ユリ子さんは「それまで元気でないくちや」とほほ笑む。

## 鹿児島市の鳥野さん指導

## 帰国後に研修計画

タイの大学で教える舞踊家ら5人が、日本舞踊の研修で鹿児島市を訪れた。国際文化交流会TEN代表で、吾妻流師範鳥野ユリ子さん（84）は桜ケ丘4丁目11宅に1週間ホームステイし、1日4時間、稽古に打ち込んだ。現地で日舞を伝えるプロジェクトを始める計画で、「学んだことを学生たちに伝えたい」と意気込む。

# タイの舞踊家 日舞稽古に熱

TENは、鹿児島を拠点に日舞や生け花、箏曲など日本の伝統文化を海外に紹介し、文化留学生も受け入れている。これまで約20カ国で文化交流公演を開催。タイでは2004年の公演以降、現地や鹿児島で日舞研修を開いてきた。

今回訪れたのは、タイ北部にあるナレスワン大学芸術舞台科の教員ら。1～7日に滞在し、鳥野さんと長女恵子さん（59）から所作や振り付けに込められた意味などを学んだ。

6月15日の新聞に掲載されました

Their training session was featured on June 15<sup>th</sup> Newspaper.